

図 5：対象aと欲動の主体（2）

#4.3

欲動の解消は、  
それが経験への昇華に依らない  
生理的なものであっても、  
満足をもたらす。

#5.2

予測との誤差が大きい体験を  
予測できるようにしようとする機制を  
「欲動」と呼ぶ。

#5.4

トラウマ的体験は、  
「享楽」をもたらす。

#5.5

予測誤差を体験したとき、  
概念に収まりきらない  
「存在」を人は感じる。

to #5.1